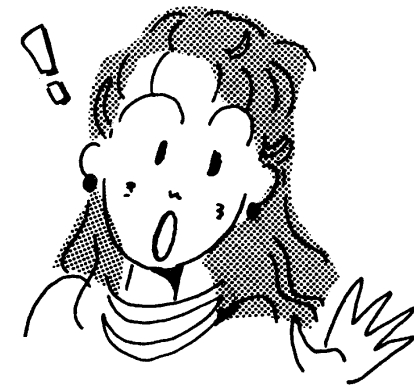




吉良支所棟の3分の2は フィットネスクラブ???



支所が手狭に

どうして、こんなことになったのでしょうか

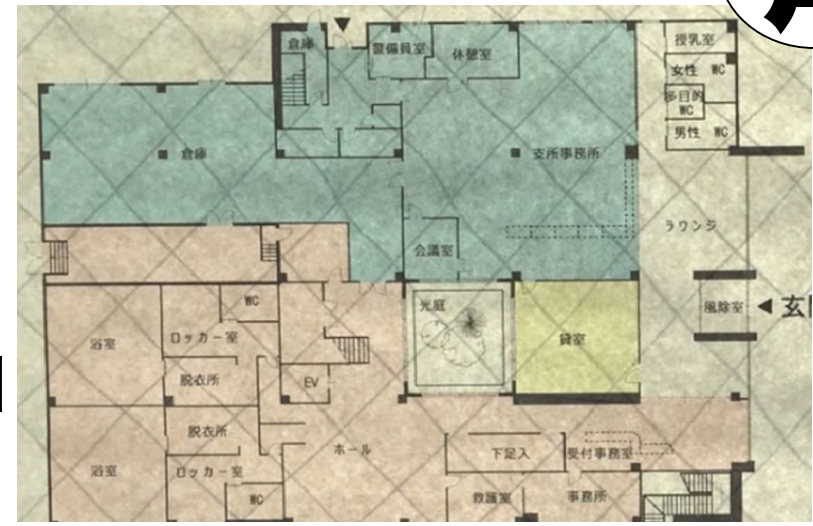
フィットネスクラブより、福祉・介護・くるりんバス。市民の声を聞いて！！

声

え～！まだ使える吉良支所を解体・・・

健全度判定はAランク！

一色支所車庫	1984	A	B	B	A	ノ
吉良支所旧本庁舎	1956	C	C	C	B	ノ
吉良支所旧増築庁舎	1974	C	C	C	B	ノ
吉良支所庁舎	1996	A	B	B	A	ノ
吉良支所車庫・書庫	1978	C	C	C	B	ノ
吉良支所車庫	1978	C	C	C	B	ノ



※1階には、フィットネス利用者のためのお風呂も、

吉良支所棟の一階平面図

●まだ使えるのに、8億円も使って建てかえるのは、もったいない。●そんなお金があるなら、学校の教室にエアコンをつけてほしい。●フィットネスクラブなんかより、福祉や介護の充実、くるりんバスを走らせてほしい。●市は、要望しても予算がないと言うのに、税金の使い方がおかしい。●合併してから、住民への説明は少なくなった。市の進め方は横柄だ。

西尾市は、合併後の施設整備を「PFI方式」で進めています。吉良町の防災倉庫跡地で工事を行っているのが吉良支所棟です。そもそも、建て替える必要のない支所を解体し、市民の税金8億円を投じて、2階建て、2000㎡の建物を建設。しかし、その3分の2は、フィットネスクラブが占有し、吉良支所は一部を間借りするという手狭な支所になろうとしています。しかも、フィットネスクラブは公共サービスではなく、民間の収益事業。1回、1000円で庶民には安くありません。運営する業者は、税金で建設した公共施設で、固定資産税も施設使用料もタダ。さらに、建設を請け負った業者は矢作建設（名古屋）で、市内業者は下請けか孫請けに…。

市民の税金で、業者が営業を行う建物を建設する必要はありません。

しかも、市民に説明もなし

吉良地区の住民にとって、「吉良支所がどういうものになるか」は一大事。しかし、説明会も行われず、計画の概要も予算の詳細な内訳もほとんど明らかにされず進めています。市民からの公開を求める声は当然です。

PFI方式の見直しを

全国初のPFI西尾市方式は、吉良支所の問題だけでなく、一色支所を解体し10階建て市営住宅建設、寺津に市民温水プールを建設する一方で一色地区の小学校などのプールを廃止する計画など、問題山積み。6施設の運営（最

長30年）、160施設の維持管理など、総額200億円にもなる一括契約。

日本共産党の前田議員は、「PFI方式」の見直しを一貫して要求。合併した旧幡豆郡のまちをもっと大切にせよと頑張っています。